

2022年1月1日 発行

イオンコンパス株式会社
流通視察ドットコム

↓その他情報はサイトにアクセス!

<http://www.ryutsu-shisatsu.com/>

■ トレーダージョーズのマンハッタン新店舗(12/1)

実店舗のみの展開でも大人気のトレーダージョーズの新店舗が、ニューヨーク・マンハッタンにオープンします。

12月2日にオープンするこの店舗はマンハッタンでの9店舗目となり、富裕層の住むアッパーイーストサイド（405 E. 59th Street）への出店となります。店舗サイズは約1,860㎡で、近くにホールフーズ、モートン・ウィリアムズ、フェアウェイマーケットといった競合店があります。

また近いうちに、ブルックリンでも新店舗をオープンする予定となっています。

■ アマゾンフレッシュ8号店がロンドンでオープン(12/9)

アマゾンのレジ無し店舗Amazon Freshの8店舗目がロンドン中心部のHolborn（ホルボーン）にオープンしました。

Amazon Fresh Holborn Chancery Lane
313 High Holborn, London

先週7店舗目をEast Sheenにオープンしたばかりで、ロンドンでのレジ無し店舗の出店を加速しています。

今回新規出店したホルボーン地区はコベントガーデンや大英博物館から至近のエリアで、道を挟んだ向かいにはテスコがスタートアップ企業Trigoの技術（GetGo）を導入して最近オープンしたレジ無し店舗があります。

更に300メートルほど東には、セインズベリーがアマゾンのJust Walk Outシステムをそのまま導入したレジ無し店舗が近日中にオープン予定となっており、新たな競合エリアとして注目です。

■ アマゾンがグロサリーデリバリー市場に本格参入(12/14)

英国アマゾンは、同社マーケットプレイス上でプライム会員向けにアマゾン以外のスーパーチェーン（モリソンズ、コープ）からの買い物を可能としており、即日デリバリーを行っています。

配送はアマゾン独自のアマゾン・フレックスにより行われていますが、2022年に欧州主要国およびアメリカで同サービスを本格的に開始すると報道されています。

アメリカではすでに傘下のホールフーズでプライム会員向けにデリバリーを行っていますが、アマゾンが視野に入れているのはグロサリーデリバリー市場でトップを走るインスタカートやドアダッシュ、ウーバー等で、今後急速にデリバリー対象店舗を増やすことにより更なるプライム会員の獲得につなげる意向です。

アマゾンは2015年に全米各地のレストランから食事のデリバリーをする「アマゾン・レストラン」というサービスを開始しましたが2019年に停止しました。今回のグロサリーデリバリーでは市場のリーダーになれるのが注目です。

■ ダラーゼネラル更なる店舗拡大(12/17)

アメリカ国内46州で18,000店舗以上を展開しているダラーゼネラルは、店舗数でアメリカ最大の小売企業であり、全国民の75%がダラーゼネラルの店舗から5マイル圏内に住んでいると言われていています。

そのダラーゼネラルが、2022年に47州目となるアイダホ州への初出店および初の国外店舗をメキシコにオープンするなど、新たに1,110店舗をオープンする計画を発表しました。

先日ライバルのダラーツリーが商品価格の改定（1ドル→1.25ドル）を発表したばかりですが、ダラーゼネラルは価格改定には言及していません。